

まさかつじんじゃしゃそうりん
83. 當勝神社社叢林

■ 指定日

昭和54年10月1日

■ 種別

天然記念物

■ 年代

■ 所在地

朝来市山東町栗鹿

■ 所有者

當勝神社



■ 内容

栗鹿山麓の高地に位置し、神社を中心によく繁茂して見事に神域を形成している。
主要樹木は、大ヒノキ、大スギ。

	根回り	目通り幹囲	樹高	推定樹齢
代表 例1(ヒノキ)	4.8m	3.2m	28m	350～400年
例2(スギ)	7.0m	3.9m	30m	350～400年

※このヒノキは、神木として古来より尊信を厚くしている。

これらの巨樹古樹の下にシラガシ・サカキ・ソヨゴ・モミジ・ヤマツツジ・ウラジロ・ヤブコウジ・ツゲなどが混生している。また、カラス・トンビ・ハトなどのほかキツツキ・ヤマガラ・ウグイス・ヤマセミなどの小鳥類、キツネ、イタチ、リス、ヒキガエルその他小動物のよい生息地となっている。